

政策の柱	Ⅵ 持続的発展が可能な都市の自治基盤を確立するために	政策名 (基本施策名)	1 市民が主役のまちづくりを推進する	施策名	① 協働によるまちづくりの推進
------	----------------------------	----------------	--------------------	-----	-----------------

1 施策の取組状況

主要な取組内容	施策指標の実績とH24末の見通し	指標の達成率	施策指標等 (最上段が、総合計画に基づく指標)	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)						達成率
					H19	H20	H21	H22	H23	H24	H23
					基準年	実績	実績	実績	実績	見込み	H24見通し
市民, 地域活動団体, NPO, 事業者, 行政が互いの特性・能力を發揮し合いながら連携したまちづくりが促進されるような施策に取り組んでいる。 ◆まちづくり活動の担い手の育成強化のため, 人材を発掘・育成する講習会や市民活動団体等の組織強化・事業推進に向けた各種支援事業等を実施している。 ◆まちづくり活動に参加する機会と環境の充実のため, 各種活動情報の発信や相談受付, 地域コミュニティセンター等の地域活動の拠点整備を進めている。 ◆まちづくり活動に関する情報の共有化のため, 地域団体やNPO, 事業者等の各まちづくり活動主体が情報交換できる交流事業を実施している。	◆総合計画に掲げた活動指標については, 市民協働による実施事業数は順調に増加し当初目標を達成している。 ⇒H24末の状況としては, 引き続き協働の推進を図り, 更なる協働事業の増加を目指す。 ◆市民活動サポートセンター登録団体数については, 増加傾向にあり96%超の達成率である。 ⇒H24.1月からセンターの機能を拡充したまちづくりセンターを開設し, 市民活動団体に加え地域団体, 事業者等も含めた登録制度として運用していく。	111.1%	市民協働による実施事業数		/	270	270	270	270	270	111.1%
			市民活動サポートセンター登録団体数 ※H24はまちづくりセンター設置後	217	/	230	253	282	300	320	118.5%
			NPO団体の認証法人数	488	/	532	562	603	630	/	0.0%
			(累計)			131	141	143	146		
			市民意識調査(重要度・満足度)								
課題	◆各まちづくり活動主体が継続的・発展的な活動を実現するため, 組織基盤の強化が課題となっている。 ◆公共の領域が拡大してきている中, 相乗効果を発揮する協働事業としていくため, 各活動主体の役割について相互理解が求められている。 ◆まちづくり活動主体の個別の活動が活発化してきている中, 活動主体間の連携の促進が課題となっている。										

2 重点事業の進捗状況

事業名	スケジュール		事業の進捗状況とH24末の見通し	課題
	前期	後期		
まちづくり活動情報ネットワークの充実		→	◆地域まちづくり組織による地域内の情報共有や他地域との情報交換の場である協議会の設置, 市民活動サポートセンターの情報発信による登録団体間(NPO)の情報共有を図っている。 ⇒地域やNPOなどの分野ごとの情報共有に加え, まちづくりセンターを通じて, 分野を超えた活動情報などの情報ネットワークが確立される見通し。	◆地域団体やNPO, 事業者等がそれぞれ活動情報の共有・発信をしているが, あらゆるまちづくり活動情報を集約・提供する機能の更なる強化が必要である。
まちづくり活動拠点の充実と機能強化		→	◆中心部25地区における地域コミュニティセンターの未整備地区の解消とともに, 市民活動センターを整備するなどまちづくり支援機能の強化を図った。 ◆H24年1月には市民協働のまちづくりの拠点施設として, まちづくりセンターを設置して各活動主体に対する支援の強化を図った。 ⇒まちづくりセンターが市民活動団体に加え, 地域団体, 事業者等の支援し, まちづくり全体が活性化される見通し	◆地域行政機関のまちづくり支援機能の更なる強化およびまちづくりセンターの機能の充実を図る必要がある。

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値(上段:目標値, 下段:実績値)					重点度 (A~C) ※施策目標に対する寄与度	事業の方向性	施策目標を達成するための取組方針
						H20	H21	H22	H23	H24			
						実績	実績	実績	実績	実績			
1	市民活動サポートセンター	市民活動団体, 市民	H12	登録団体数	団体	525	580	620	650	650	A	見直し	まちづくりセンターを整備し, 市民活動サポートセンターの機能を統合し, 市民活動団体の支援のみならず, 地域団体や企業等の各活動主体の連携体制構築やNPO等の組織基盤の強化など多様な支援を行う市民協働のまちづくりの拠点施設として, 機能の拡充を図る。
2	地域コミュニティセンター建設事業	地域コミュニティセンター利用者	H14	地域コミュニティセンター整備数	館	1	2	1	1	1	A	継続	協働を進める重要なパートナーである地域活動団体の活動拠点施設として整備することにより, 地域活動を活性化させる。

3 施策を構成する事務事業の活動指標

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	単位	指標の数値（上段：目標値，下段：実績値）					重点度 (A~C) ※施策目標に対する寄与度	事業の 方向性	施策目標を達成するための取組方針
						H20	H21	H22	H23	H24			
						実績	実績	実績	実績				
3	市民活動ボランティア活動保険	市民活動を行っている市民	H14	保険適用件数 (目標値以下が指標)	団体	35	35	35	10	10	A	継続	市民活動の活性化を図るため、安心して市民活動が行える環境を整備する必要があることから、当該事業を継続する。
						17	20	11	7				
4	市民活動助成事業助成金	市民活動団体	H15	助成金交付団体数	団体	10	10	10	10	10	A	継続	市民活動団体の自立化の支援及び団体の活発化を支援するため、事業の経費を一部助成する財政支援を行うことにより、市民協働のまちづくりの実現を目指す。
						9	6	15	11				
	地域づくり推進事業	まちづくりに関心のある市民、実践している市民	H17	講習会開催数	回	5	4	4	4		A	見直し	H24年1月のまちづくりセンターの開業に伴い、同センターの事業に変更し、まちづくり活動の担い手育成、まちづくりのきっかけづくり、スキルアップを図るため、継続的に事業を展開していく。
						10	4	4	2				
	地域づくり推進事業	まちづくりに関心のある市民、実践している市民	H17	講習会受講者数	人	200	200	200	200		A	見直し	H24年1月のまちづくりセンターの開業に伴い、同センターの事業に変更し、まちづくり活動の担い手育成、まちづくりのきっかけづくり、スキルアップを図るため、継続的に事業を展開していく。
						150	99	184	139				
6	地域コミュニティ施設整備費（単独）	地域コミュニティセンター利用者	H14	地域コミュニティセンター整備箇所	館	2	6	6	6	1	A	継続	施設の老朽化等により、整備が必要な施設が増加していることを踏まえ、安全に安心して施設利用ができるようにするため、施設現状、利用ニーズを考慮して計画的に整備を進める。
						1	6	6	6				
7	市民の日実行委員会交付金	市民の日実行委員会（構成団体144団体）	S62	フェスタmy宇都宮参加団体数	団体	230	230	230	230	230	B	継続	・まちづくりへの市民参加促進を図るため、また、郷土愛とコミュニティ意識を高めるため、引き続き、市民の日啓発事業を市民との協働により開催する必要がある。 ・より実効性のある事業となるよう実施主体のあり方を検討する。
						262	261	264	225				
	市民の日実行委員会交付金	市民の日実行委員会（構成団体144団体）	S62	フェスタmy宇都宮来場者数	人	80,000	80,000	80,000	80,000	80,000	B	継続	・まちづくりへの市民参加促進を図るため、また、郷土愛とコミュニティ意識を高めるため、引き続き、市民の日啓発事業を市民との協働により開催する必要がある。 ・より実効性のある事業となるよう実施主体のあり方を検討する。
						71,000	75,000	45,000	45,000				
8	市民憲章推進協議会補助金	市民憲章推進協議会（構成団体105）	S55	後援件数	件	35	35	40	40	40	B	継続	・市民意識の醸成を図り、協働によるまちづくりを進めるため、引き続き、市民憲章の周知啓発を推進する。 ・より実効性のある事業となるよう実施主体のあり方を検討する。
						32	33	28	32				
9	宇都宮歩け歩け大会実行委員会交付金	宇都宮歩け歩け大会実行委員会（構成団体130団体）	H6	歩け歩け大会参加者数	人	2,300	2,200	2,200	2,200	2,200	B	見直し	・市民が主体となって、大会運営していけるよう事業内容の見直しを進める必要がある。 ・より実効性のある事業となるよう実施主体のあり方を検討する。
						2,014	1,750	1,530	1,501				
	宇都宮歩け歩け大会実行委員会交付金	宇都宮歩け歩け大会実行委員会（構成団体130団体）	H6	大会運営に参加したボランティアの人数	人	150	150	150	150	220	B	見直し	・市民が主体となって、大会運営していけるよう事業内容の見直しを進める必要がある。 ・より実効性のある事業となるよう実施主体のあり方を検討する。
						186	140	163	209				